

特別活動の全体目標の改善

第6章 特別活動 [小学校 中学校 [高等学校] の目標

第1 目標

改善点

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、**り**、集団 **や社会** の一員として ~~自覚を深めるとともに、協力してよりよい生活~~ **や人間関係** を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

とともに、人間としての[在り方]生き方についての自覚を **自己の生き方についての考えを深め**、

道徳の時間の目標と共通

自己を生かす能力を養う。 (小・中共通)

○ 特別活動については、(中略) **特によりよい人間関係を築く力**、社会に参画する態度や自治的能力の育成を重視する。また、**道徳的実践の指導の充実を図る観点**から、目標や内容を見直す。

全体目標を受けて各内容の目標を規定

全ての内容に共通に示したのは

望ましい人間関係を形成し

○○○○を通し

第1 目標 (小学校を例に)

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達
と個性の伸長を図り、集団の一員として、よりよい生活や
人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる
とともに、自己の生き方についての考えを深め、自己を
生かす能力を養う。

自主的、実践的な態度

集団の一員として、○○づくりに参画

学級活動、児童会活動、クラブ活動に共通に示す

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。

第2 各活動・学校行事の目標及び内容

〔学級活動〕

1 目標

学級活動を通して、望ましい人間関係を形成し、集団の一員として学級や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的、実践的な態度や健全な生活態度を育てる。(小・中共通)

第2 内容

A 学級活動

学級活動においては、学級を単位として、学級や学校の生活(への適応を図るとともに、その)の充実と向上(、生徒が当面する諸課題への対応及び)を図り、健全な生活態度の育成に資する活動を行うこと。

小学校の学級活動の内容〔低・中・高学年に分けて示す〕

〔第1学年及び第2学年〕

学級を単位として、**仲良く助け合い**学級生活を楽しくするとともに、**日常生活や学習に進んで取り組もうとする態度**の育成に資する活動を行うこと。

小1プロブレム

〔第3学年及び第4学年〕

学級を単位として、**協力し合って楽しい学級生活をつくる**とともに、**日常生活や学習に意欲的に取り組もうとする態度**の育成に資する活動を行うこと。

自己の生き方・中1ギャップ

〔第5学年及び第6学年〕

学級を単位として、**信頼し支え合って楽しく豊かな学級や学校の生活をつくる**とともに、**日常生活や学習に自主的に取り組もうとする態度**の向上に資する活動を行うこと。

道徳の低・中・高学年の内容項目と関連

人間関係

仲良く助け合い → 協力し合って → 信頼し支え合って

生活や学習に取り組む態度

進んで → 意欲的に → 自主的に

集団の一員としてよりよい生活づくりに参画する態度（自治的能力）

学級生活 → 学級・学年生活 → 学級や学校の生活 →

生活を楽しむ → 楽しい生活をつくる → 楽しく豊かな生活をつくる

→

〔第1学年及び第2学年〕 道徳 内容項目

1 主として自分自身に関すること。

・自分がやらなければならない勉強や仕事は、しっかりと行う。

2 主として他の人とのかかわりに関すること。

・友達と仲よくし、助け合う。

4 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

・働くことのよさを感じて、みんなのために働く。

・先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくする。

〔第1学年及び第2学年〕

学級活動の内容

仲良く助け合い学級生活を楽しくするとともに、日常生活や学習に進んで取り組もうとする態度の育成に資する活動を行うこと。

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、**集団(社会)の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方(人間としての生き方)についての考え(自覚)を深め、自己を生かす能力を養う。**

〔児童会活動〕〔生徒会活動〕

1 目標

児童会(生徒会)活動を通して、**望ましい人間関係を形成し、とする集団(や社会)の一員として、よりよい学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しよう自主的、実践的な態度を育てる。**

2 内容

全校の全児童をもって組織する児童会において、学校生活の充実と向上を図る活動を行うこと。

- (1) 児童会の計画や運営
- (2) 異年齢集団による交流
- (3) 学校行事への協力

- (1) 生徒会の計画や運営
- (2) 異年齢集団による交流
- (3) 生徒の諸活動についての連絡調整
- (4) 学校行事への協力
- (5) ボランティア活動などの社会参加

B 児童会活動(生徒会活動)

児童会活動(生徒会活動)においては、学校の全児童(生徒)をもって組織する児童会(生徒会)において、学校生活の充実向上のために諸問題を話し合い、協力してその解決を図る活動を行うこと。(学校生活の充実や改善向上を図る活動、生徒の諸活動についての連絡調整に関する活動、学校行事に協力する活動、ボランティア活動)などを行うこと。

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、**集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。**

〔クラブ活動〕

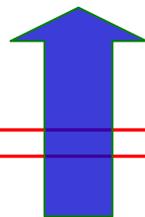
1 目標

クラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、**集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる。**

2 内容

学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行うこと。

- (1) クラブの計画や運営
- (2) クラブを楽しむ活動
- (3) クラブの成果の発表



C クラブ活動

クラブ活動においては、学年や学級の所属を離れ、主として第4学年以上の同好の児童をもって組織するクラブにおいて、共通の興味・関心を追求する活動を行うこと。

望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団(社会)の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、自己の生き方(人間としての生き方)についての考え(自覚)を深め、自己を生かす能力を養う。

[学校行事]

1 目標

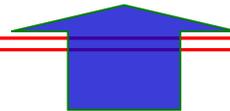
学校行事を通して、望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。

2 内容

全校又は学年を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、**学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うこと。**

- (1) 儀式的行事
- (2) 文化的行事
- (3) 健康安全・体育的行事
- (4) 遠足・集団宿泊的行事
- (5) 勤労生産・奉仕的行事

- (1) 儀式的行事
- (2) 文化的行事
- (3) 健康安全・体育的行事
- (4) 旅行・集団宿泊的行事
- (5) 勤労生産・奉仕的行事



D 学校行事

学校行事においては、全校又は学年を単位として、学校生活に秩序と変化を与え、**集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行うこと。**